

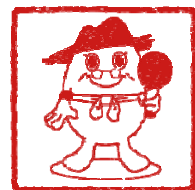
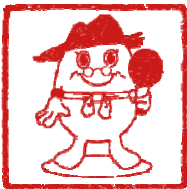
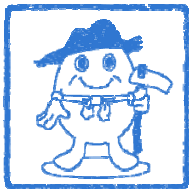
令和元年度

第17期

遊佐町

少年町長・少年議員
公選事業

活動報告書



令和2年3月 遊佐町

第17期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

目次

活動経過報告	...	1
実施要項	...	2
立候補者募集チラシ	...	5
少年町長・少年議会広報	...	6
第17期少年町長・少年議員一覧	...	8
有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート	...	9
アンケート集計	...	10
一般質問・政策提言 一覧	...	13
第2回少年議会 - 施政方針・一般質問・政策提言	...	14
第3回少年議会 - 全体総括・議会報告	...	20
(資料)		
遊佐町少年町長・少年議員公選事業説明資料	...	26
町議員との意見交換会の様子	...	30
東北公益文科大学との意見交換会の様子	...	31
ゆぎミュージックフェスティバル開催チラシ	...	32
少年議会便り①	...	34
少年議会便り②	...	36
少年議会便り③	...	38
その他の活動	...	40
少年議会制作オリジナルTシャツ	...	41
広報ゆぎ 令和元年7月1日号（少年議会スタート）	...	42
広報ゆぎ 令和2年3月1日号（第17期活動報告）	...	43
プロジェクト委員名簿	...	47

令和元年度 第17期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

No.	期 日	活 動	場 所	備 考
1	6月23日	第1回少年議会	役場 議事所	所信表明
2	6月28日	第1回全員協議会	生涯学習 センター	自己紹介、アンケート分析
3	7月5日	第2回全員協議会	生涯学習 センター	要望・政策についての協議
4	7月14日	参院選一斉啓発運動	エルパ	啓発ティッシュの配布
5	7月19日	第3回全員協議会	生涯学習 センター	要望・政策についての協議
6	7月25日	第4回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
7	8月2日	作文添削会	生涯学習 センター	第2回少年議会の作文添削
8	8月14日	遊佐町民盆踊り大会	町内	盆踊り参加、政策についての協議
9	8月22日	第5回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
10	8月28日	第2回少年議会	役場 議事所	政策提言、一般質問
11	9月1日	少年議会視察研修	東北文化 学園大学	総合政策学科の模擬ゼミナールなど
12	9月5日	第6回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
13	9月7日～8日	ソーデーマーチ	町民体育館前	野点の手伝いなど
14	9月18日	第7回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
15	10月1日	町議員との意見交換会	役場 議事所	町議員12名、少年議会9名参加
16	10月8日	第8回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
17	10月14日	神鹿角切祭 第9回全員協議会	大平山荘 日向里カフェ	神鹿角切祭手伝い、日向里カフェ視察
18	10月17日	第10回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
19	10月20日	東北公益文科大学との意見交換会	東北公益 文科大学	公益大、無印良品との意見交換会
20	11月2日	第11回全員協議会	生涯学習 センター	ゆざミュージックフェスティバルの準備
21	11月3日	ゆざミュージックフェスティバル	生涯学習 センター	来場者約150名
22	11月9日	子育てフォーラム	生涯学習 センター	講演の拝聴
23	12月10日	第12回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
24	1月23日	第3回少年議会	役場 議事所	活動報告

遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第17期）

1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

3. スローガン

自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模でのしぜん環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなってきたというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。

5. 少年町長・少年議会の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。
対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。
また、少年議会は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

6. 構成員

(1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(3) 少年副町長（若干名）・少年監査（若干名）

特に必要があると認められるときに、少年町長・少年議員に立候補し、当選しなかった者のうちから委嘱する者。または、少年議員を除く少年町長・少年議会の対象者のうちから少年町長が選任する者

7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。
また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

11. 事業期間

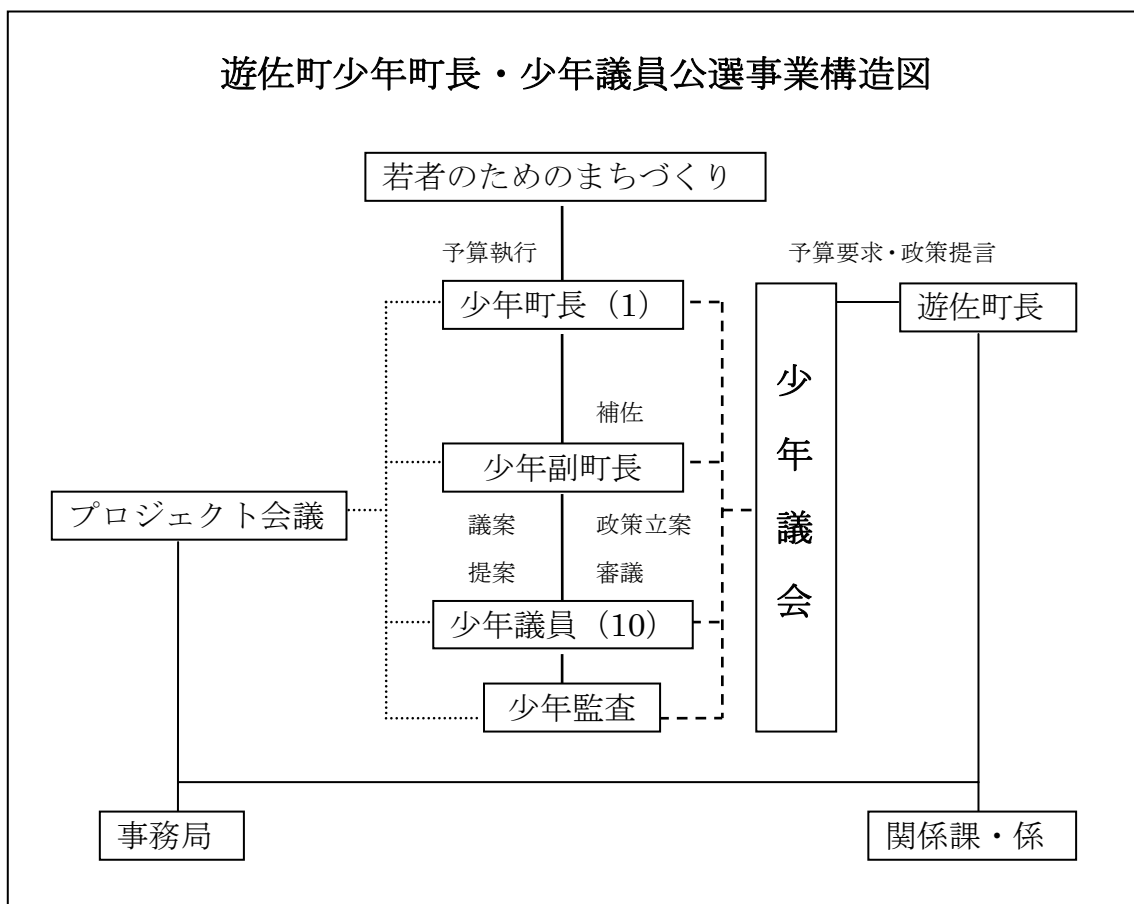
平成31年4月～12月（第17期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

12. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

13. 政策予算

全期間を通じて 450,000 円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



遊佐町少年町長・少年議員公選事業



活動終了後の記念撮影



第1回少年議会



町民盆踊り大会での募金活動



スタディベースの開催

中高生にしかできないことがある!

【第17期】少年町長・少年議員

立候補者募集中

【受付期間】2019 5/15 [水] → 22 [水]



I 選ぼう! 遊佐町に在住・在学の中高生の中から「少年町長」「少年議員」として活動してみたい人の立候補を受け付けます。定数を超えた場合は投票を行い当選者を決定します。

立候補者受付期間 2019年5月15日(水)～5月22日(水)

公選で選ぶ人 ①少年町長1人 ②少年議員10人

※定数を超えた場合などには、少年副町長や少年監査などへ就任してもらいます。

立候補の仕方 立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。

明日の遊佐町に
わたしたちは
提案します!



II 討議しよう!

少年町長・少年議員だけで集まり、町への要望や独自の政策など話し合いをする全員協議会は学校の勉強や部活動などを考慮して日にちを決めています。(例:土・日の午後、平日の夜など)

III 実現しよう!

全員協議会などで話し合った独自の政策を45万円の予算を用いて実現していきます。※詳しくは「遊佐町 少年議会」で検索してください。少年議会専用のHPがあります。

自分たちの
アイデアを
実現しよう!



【問い合わせ・連絡先】遊佐町教育委員会教育課社会教育係(遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内)
TEL.0234-72-2236 FAX.0234-71-1222 MAIL.youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議会 検索

(キリトリ線)

第17期 遊佐町少年町長・少年議員公選事業 立候補届

<p>立候補 少年町長 ・ 少年議員 (どちらかに○をつける)</p> <p>ふりがな</p> <p>氏名</p> <p>住所</p> <p>連絡先 TEL ()</p> <p>学校名 ()学年</p>	<p>立候補の抱負</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	---

※立候補の仕方は直接持参またはFAXによる届け出、もしくは各学校の先生へ用紙を提出してください



遊佐町少年町長・少年議会広報



明日の遊佐町に、ほくたちは、わたしたちは、提案します

第17期少年町長・議員決定のお知らせ

遊佐町では令和元年5月15日(水)から5月22日(水)まで、第17期少年町長・少年議員立候補受付を行い、少年町長に1名、少年議員に9名の立候補がありました。その結果、少年町長・議員ともに定数内の為、全員の当選が決定しました。

今後、少年議会は遊佐町の若者の代表として活躍していきますので、みなさん応援をお願いします。また、これからの少年議会の活動のもととなる有権者のみなさんからの、町に対するご意見を募集します。学校で配布するアンケート用紙に記入の上、下記事務局までお寄せください。メール等でも受け付けます。

みなさん一人ひとりのご意見が、明日の遊佐町を作ります。多くのご意見をお待ちしています。

遊佐町少年町長

少年町長



羽黒高校2年

地区
高瀬

さい とう あ や
齋藤愛彩

少年議会へは、今期で4期目の立候補になります。
今までの経験を活かしながら、
他の少年議員や周りの方々と協力し、
遊佐町そして私達少年議員にとって
有意義な活動になるよう努めていきたいと思ひます。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!
<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

●遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局 ●遊佐町教育委員会教育課社会教育係
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内
Tel.0234-72-2236 Fax.0234-71-1222 Mail.youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議員



私が少年議員になったらやってみたい活動が三つあります。一つ目は、遊佐町の小・中・高校生出演の音楽フェスティバルを開催してみたいです。二つ目は、恋人の聖地を作って多くの観光客を呼びたいです。三つ目はツアーマーチで、県外からの参加者に遊佐町の宿泊施設に泊まってもらう為、パンフレットを作ってみたいです。

遊佐中学校
1年

さいとう
齋藤

つばさ
翼

地区
遊佐



少年議員は初めてだけど、遊佐町のために貢献や自分なりのアイデアを出して、がんばりたいと思っています。他の仕事も全力でがんばるのでよろしくお願いします。

遊佐中学校
2年

いけだりょうと
池田 涼人

地区
高瀬



何事も、今しか出来ない事にチャレンジしていきたいです。

遊佐中学校
2年

ともん
土門 結音

地区
蔵岡



今期で3年目の参加になります。昨年までの活動で、遊佐町をより深く知ることができたので、今期はそれを活かし、アイデアを出していきます。若者や海外の人など、みんなが住みやすく楽しい遊佐町になるようにがんばります。

遊佐中学校
3年

さいとう
佐藤 塁

地区
高瀬



私は去年に引き続き、2回目の立候補となります。去年の活動で学んだことを活かし、遊佐町に貢献できるように精一杯頑張りたいと思います。

酒田西高校
1年

いけだ
池田 緩菜

地区
高瀬



高校生の若い力で少しでも町を元気にできればと思い立候補させて頂きました。今しかできない貴重な体験をしたいと思っています。

遊佐高校
2年

ごとうのあ
後藤 乃愛

地区
酒田



少年議員として今しかできない経験を、この経験を活かして遊佐町への理解を深めたいです。

遊佐高校
2年

すずきかのこ
鈴木香乃子

地区
酒田

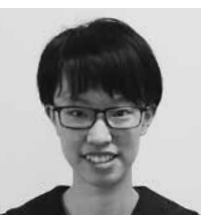


第14期から3年間少年議員をして、政策を自分達で考え実行することに達成感を感じ、とても楽しかったので今年度も立候補することにしました。最上学年として、過去の経験を活かし、リーダーシップを発揮して、少年議会をたくさんの人に知ってもらえる活動することで、若者の意見がより多く通る遊佐町にしていきたいです。よろしくお願いします。

酒田東高校
3年

いしがき
石垣 千里

地区
稲川



昨年、一昨年と少年議員を務めさせて頂き、とても貴重な経験をしました。今年は、2年間つけた力を活かして少年議会主催のミュージックフェスティバルを開催したいと思っています。実現するために頑張ります。

酒田南高校
3年

たかはし
高橋 菜穂

地区
遊佐

●遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局
●遊佐町教育委員会教育課社会教育係

〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2
遊佐町生涯学習センター内
Tel.0234-72-2236
Fax.0234-71-1222
Mail.youthgikai@town.yuza.lg.jp



第 17 期少年議会メンバー

少年町長

1.	齋藤 愛彩 (さいとう あや)	女	羽黒高等学校 2 年	高瀬
----	-----------------	---	------------	----

少年議員

1.	齋藤 翼 (さいとう つばさ)	男	遊佐中学校 1 年	遊佐
2.	池田 涼人 (いけだ りょうと)	男	遊佐中学校 2 年	高瀬
3.	土門 結音 (どもん ゆうと)	男	遊佐中学校 2 年	蕨岡
4.	佐藤 塁 (さとう るい)	男	遊佐中学校 3 年	高瀬
5.	池田 緩菜 (いけだ かな)	女	酒田西高等学校 1 年	高瀬
6.	後藤 乃愛 (ごとう のあ)	女	遊佐高等学校 2 年	酒田
7.	鈴木 香乃子 (すずき かのこ)	女	遊佐高等学校 2 年	酒田
8.	石垣 千里 (いしがき ちさと)	女	酒田東高等学校 3 年	稲川
9.	高橋 菜穂 (たかはし なほ)	女	酒田南高等学校 3 年	遊佐

第 1 回少年議会 (令和元年 6 月 23 日)

遊佐町少年議会 アンケート

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの考えをお寄せ下さい！
少年町長・少年議員にあなたの意見をとどけましょう！

1-1. あなたは、遊佐町のどんなところが好きですか？

例) 鳥海山がある など

1-2. あなたは、遊佐町のどんなところを改善してほしいですか？

例) 遊ぶところがない など



2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

例) ○○な町、△△がある町 など



少年議会に何をしてほしいですか？

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

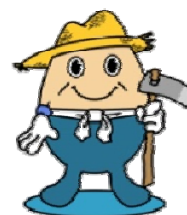
例) スポーツ大会 など

3-2. 遊佐町につくってほしいものはありますか？

例) おしゃれなカフェ など

3-3. 少年議会といっしょに参加してみたいこと、
できそうなことはありますか？

例) 少年議会が企画するイベントのスタッフ など



昨年度の政策は

- ①ダイヤ改正の要望
- ②スタディスペースの開催
- ③観光パンフレットの作成 だよ！



☺ご協力ありがとうございました。

☺今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

第 17 期少年議会アンケート集計

1-1. あなたは遊佐町のどんなところが好きですか？

1-1	票数	内容
自然	471	鳥海山、川、滝、夕日、空気、水、海 ジオパーク
人柄	48	町の人が優しい、人の繋がりが深い みんなが笑顔、あいさつが返ってくる
田舎	41	田んぼ、人通りが少ない、落ち着く 夜が静か、のどか
食べ物	38	米、野菜、遊佐カレー、ラーメン 物産品が多い
生活	15	平和、事故が少ない、行事が多い 街灯がある、コンビニがある
その他		雰囲気がいい、医療サポートが充実している トレーニングしやすい、歴史がある 地域活性化のために尽力している

1-2. あなたは遊佐町のどんなところを改善してほしいですか？

1-2	票数	内容
交流の場	118	中高生の居場所がほしい、勉強できるところ 遊ぶところがない、イベントがほしい
店	48	ショッピングモール、コンビニ、飲食店 カフェ、コンビニ、ゲームセンター
整備	24	公園の整備、街頭が少ない、自然が減ってい る、空き家が多い、バリアフリーが少ない
交通	9	交通の便が悪い
観光スポット	4	観光 PR が足りない、来町者が少ない おしゃれな場所がない、観光地までの道案内
その他		図書館の休みを月曜日以外にしてほしい wi-fi を増やしてほしい

2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

2-1 どんな町	内容
明るい町	元気な町、あいさつが活発な町、みんなが笑顔な町
きれいな町	ゴミが落ちていない町（道路・駅・海岸など） リサイクル日本一の町
活気のある町	賑やかな町、活発な町
今のままの町	自然の豊かな町
住みやすい町	運動する場が多い町、みんなが親切な町 便利な町、施設が豊かな町
豊かな町	働く場所が多い町
安全な町	火災のない町、平和な町、安心して暮らせる町 高台がある町、街頭の多い町
都会化した町	電車の本数の多い町、有名・注目される町 人が多い町
その他	どこでもインターネットにつながる町 豊かな自然と都会的な街並みが共存する町 誰もが住みたくなる町、ボランティア活動の盛んな町 若者の多い町

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

3-1 イベント	票数	内容
スポーツ	141	各種スポーツ大会、マラソン大会、スキー大会、トライアスロン、水泳
祭り	27	町全体の祭り、フリーマーケット ハロウィン、クラフトフェア

食べ物	25	グルメイベント、大食い、餅つき スイーツフェス
音楽	25	フェス、ライブ、音ゲー大会、のど自慢
その他		旧車イベント、勉強会、スタンプラリー 外国人との交流、ミスコン、米〜ちゃんイベ ント、フォトコンテスト、イラストコンテス ト、町内ツアー、ボランティア

3-2. 遊佐町への要望はありますか？

3-2 要望	票数	内容
店	292	飲食店（ファストフード、カフェ、レストラ ンなど）、ゲームセンター、コンビニ
交流の場	53	中高生が楽しく過ごせるスペース 若者向けの場所
運動施設の充実	31	運動場、部活時に使える練習場所
整備	17	公衆トイレ、電灯
観光スポット	6	インスタ映えするスポット
その他		ATM、休憩所、自動販売機

3-3. 少年町長・少年議員といっしょに参加してみたいこと、 できそうなことはありますか？

3-3 いっしょに	票数	内容
ボランティア	78	環境美化、清掃
少年議会活動	58	少年議会が企画するイベントのスタッフ
町内イベント	8	ツデーマーチ、町民盆踊り大会 その他の町内イベント
その他		電車関係、新しいイベントへの参加 流しそうめん大会、かくれんぼ、おにごっこ

第17期少年議会 一般質問（町への要望）・政策提言

役職	氏 名	内容区分	内容主旨
少年議員	後藤 乃愛	一般質問 (町への要望)	◇ 遊佐町のホームページについて
少年副議長	池田 緩菜		◇ 町内施設・設備について
少年議員	佐藤 墨		◇ 英語活動支援員（AEA）制度について
少年町長	齋藤 愛彩		◇ 教材費と制服リサイクルについて
少年議員	土門 結音		
少年議員	高橋 菜穂	少年議会独自の 政策提言	◇ ゆぎミュージックフェスティバルの開催
少年議員	齋藤 翼		
少年議長	石垣 千里		◇ 少年議会便りの発行
少年議員	鈴木 香乃子		◇ 意見交換会の実施
少年議員	池田 涼人		

少年議会

政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

令和元年 8 月 28 日 (水) 第 2 回少年議会

施政方針

少年町長 齋藤 愛彩

「ここ恋、遊佐町。～創ろう笑顔と交流の輪～」

第 2 回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第 1 回少年議会以降、全員協議会を開催し、「遊佐町少年議会アンケート」として行った若者の意見調査の集約結果などをもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第 17 期少年議会では、「ここ恋、遊佐町。～創ろう笑顔と交流の輪～」をコンセプトとして、活動していきます。

アンケートでは、遊佐町を好きな理由として、「自然が豊かなところ」、「地域の人が優しい」、「食べ物おいしい」という意見が多く見られました。これらは、遊佐町の長所・アピールポイントだと考えます。

また、遊佐町にどんな町になってほしいか？という質問では、「活気ある町」、「キレイな町」という意見がありました。普段の生活で困っていることや町への要望では「交通関係」や「若者向けの施設や場所が無い」という声がありました。

そこで、第 17 期少年議会では、自分たちの暮らす遊佐町を私たち若者が暮らしやすい町にする為、遊佐町の若者代表として活動し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

また、今年度、少年議会は第 17 期を迎えました。歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんと有権者の中高生のご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。よろしく申し上げます。

以上を、今年度少年議会の施政方針とします。

少年議員 後藤 乃愛

少年議員の遊佐高等学校2年の後藤乃愛です。私は今回、町への要望として遊佐町のホームページの見直しを上げます。

今現在、遊佐町のホームページでは町の観光名所のスライドショーの掲載、トップページに様々なバナーを盛り込むことで、遊佐町の魅力や特色をひと目でアピールできる構成になっていて素晴らしいと思います。しかし、私が気になったことが2つあります。

1つは町への問い合わせ欄に電話番号とメールアドレスしかないことです。例えばあらかじめお問い合わせの多い例やそれに対する回答を「よくある質問」としてホームページに掲載していれば、多くの人が個人的に電話やメールをする前に解決できることがあるのではないかと思います。またそのページで解決しなかった場合に下記に気軽にお問い合わせが出来るようなフォームを設置するなどして、町に対する質問や要望をこれまで以上に受けつけ、その回答もホームページに掲載すると思います。そのことによって町で自分の意見がどのように受け止められ、活かされているのかが分かり、遊佐町の情報が増えることでより質の高いホームページとして機能するため、閲覧者の増加にも繋がるはずで

す。そしてもう1つは外国人が宿泊施設や観光地の申込みを簡単に出来るようにすることです。今、遊佐町には外国語で各所の予約に対応しているホームページはありません。せっかく観光地などの情報は多言語化されていても、いざ行きたいと思ったときに肝心の予約を全て日本語でこなさなくてはならないのは外国人にとってはとても不便だと思います。なので、遊佐町全体の宿泊施設や観光地を予約する際に、外国人が英語や中国語、またはハンガリー語などの言葉を使い、ホームページ1つで全ての申込みが出来るようにして欲しいと思います。

これが実現できれば、今以上に町民や町外の方、また外国人の方々にも優しく、使いやすいホームページになり、遊佐町の観光業の発展や移住者の増加などにも繋がっていくのではないのでしょうか。以上の点から私はホームページの見直しを要望します。

少年副議長 池田 緩菜

私は少年議員の池田緩菜です。私が遊佐町に要望したいことは若者の居場所となる施設を作ることです。去年は若者の居場所づくりとして、スタディスペースを設けました。さらに、図書館にも学び合いスペースができ、若者の居場所を少しでも作ることができたのではないかと思います。しかし、これは教え合い学習のためのスペースであり、遊ぶ場所ではありません。なので、若者が楽しい時間を過ごせるユースセンターを作りたいと思いました。

例えば、杉並区立児童青少年センター「ゆう杉並」では、体育室や工芸調理室などの体を動かしたり、工作できるスペース、またロビーではゲームをしたり勉強をしたりとくつろげるスペースがあり、中高生の居場所としてうってつけの場所です。さらに「ゆう杉並」では、中高生運営委員会という施設を利用する中高生の中から選ばれた数名で作られた組織があり、心地よく利用するためのルール作りや独自のイベントを実施しており、若者の自主性や主体性がとても尊重されています。そのような施設が遊佐町にあれば、中高生の居場所を作

ることができ、さらに若者の意見を取り入れることができると思います。

中高生が暮らしやすい遊佐町にするために以上のことを要望します。よろしくお願ひします。

一般質問

少年議員 佐藤 星

私は、少年議員の佐藤星です。

私が遊佐町に要望することは、小学校への英語活動支援員制度の導入です。英語活動支援員制度とは、英語を話せる日本人に、教員と共に英語を教えてもらう制度です。

学習指導要領が見直され、小学校では英語活動、および英語科目が導入されています。その一方、相応の英語力を有する小学校教員の割合は、全体の1%にも達していないと言われています。外国語指導助手（ALT）による授業もありますが、教員だけで授業しなければいけないことも多くあります。英語活動支援員制度の導入により、小学生が生きた英語に触れる時間をより増やすことができます。

日本各地で、このような制度の導入が行われているようですが、鹿児島県霧島市では、母の友人が英語活動支援員として活動しています。外国の文化を教えたり、しっかりした発音指導などを、たくさんのゲームやアクティビティを通して、楽しく学べるように工夫しているそうです。

私は小学4年生より、ネイティブの先生から英語を習っており、違う文化や習慣を持つ外国人と色々な話ができることが、本当に興味深く楽しいです。来年は高校に進学しますが、英語や国際的なことにかかわるコースを選択し、将来は、それを生かせる仕事をしたいと思っています。国際的移動が活発化して、様々な分野で各国が相互に依存し、他国や国際社会の動向を無視できなくなっています。将来その影響を大きく受ける子どもたちに、英語が使えるようになってほしいと思います。

また、このような制度の導入により、教育熱心な家庭の移住が望め、外国人も訪れやすい、住みやすい町になります。

このようなことから私は、小学校への英語活動支援員制度の導入を要望します。

一般質問

少年町長 齋藤 愛彩

私は少年町長の羽黒高校2年 齋藤愛彩です。

私は遊佐町の小・中学校における教材費の無償化または補助と、遊佐中の制服リサイクル事業のさらなる活用を要望します。

なぜかと言うと、私が学校生活を過ごしてきた中で周りにはひとり親の子どもや、親が共働きの子どもの多いと感じたからです。学校で購入をすすめられる教材の多くは年に数回や、ある特定の時期のみに使用されるだけのことが多く、家庭によってはそんな教材費は特に大きな負担になると思います。また一人っ子も増加しており、なかなか周りの人からのお下がりがなども譲り受けづらくなっているのではないかと感じます。そのため、子育て支援に力を入れている遊佐町だからこそさらに家庭の負担を軽減することが出来るよう教材費の無償化、もしくは一部補助金を出して欲しいと思います。

そして、遊佐中制服リサイクル事業の活用では従来の方法を見直し改善することを求めます。今までは遊佐中の保護者会の時などに制服を集めていましたが最近ではエルパなどでも募集しているのを見かけました。しかし、私が疑問に思ったのは集められた制服が誰のためにどのように活用されているのか分かりにくいことです。これまで遊佐中の文化祭である、輝雄祭で集められた制服の販売が行われていましたがそのバザーの告知自体、一般向けにはなされていなかったように感じます。それではあくまで在校生や、その下の兄弟までにしか制服は行き渡らないのではないのでしょうか。確かにそれも大切なことではありますが、私は本当にその制服を必要としているのは新入生、つまり小学生の親御さんだと思います。私が遊佐中に入学する前、制服を一式揃えた時にすごく高価だったことを覚えています。しかしこれが制服リサイクル事業を知っていて、そこであらかじめ買うことが出来たらそれこそ家庭の負担を軽減することに繋がったろうと思います。だから従来の方法を変え、制服バザーの日程を各小学校の学校便りなどに記載したりチラシを配布すること、またバザーを輝雄祭だけでなく遊佐中の授業参観時や長期休み中などにも行うようにするとういと思います。

子育ては幼稚園、保育園だけではありません。その先10年、20年と続いていくことです。だからこそ町からもその子育てのライフステージにあった支援を継続的に行うことが大切だと思います。これまで以上に地域全体で子どもを育む町を目指していきましょう。

一 般 質 問

少年議員 土門 結音

私は少年議員の土門結音です。私は遊佐町に学校の教材費の無償化と、制服リサイクルを要望します。

小学校でかかるお金を調べてみるとけっこうかかっていることが分かりました。教科書は無償で配られますが、音楽で使う鍵盤ハーモニカやリコーダー、家庭科で使う裁縫道具などは自分で買っています。しかし、その多くは今後使うことはあまりありません。そのような小学校の時にしか使わないものを無償化できれば親の負担も減ると思います。このことは、制服リサイクルにも同じようなことが言えると思います。小学校を卒業してから、中学校に入学する時に制服やジャージを買わなければいけません。ですが、これらを卒業生などの使わなくなった人たちから譲ってもらうことで少しでも安く手に入れることができます。今も遊佐町は制服リサイクルを10月頃にはしていますが、これを卒業や入学シーズンに行えればもっと利用者が増えると思います。

以上のことから、教材費の無償化と制服リサイクルの時期について要望します。

政 策 提 言

少年議員 高橋 菜穂

私は少年議員の高橋菜穂です。私が今期実現したい政策は、少年議会主催の「ミュージックフェスティバル」を開催することです。

私は酒田南高校の軽音楽部に所属しており、ドラムを担当しています。学校祭やオープンキャンパスでの演奏だけではなく、もっと町のイベントに参加する事ができればと、部活の人たちと話すことがあります。

酒田市には、「DO IT (ドゥイット)」や「酒田ミュージックフェスティバル」などの音楽イベントがたくさんあります。遊佐にイベントがないと言うわけではありませんが、遊佐町を盛り上げるために、ぜひ開催して頂きたいと思います。

遊佐町民の方や、遊佐町にゆかりのある人などに声をかけたり、募集したりして 10 団体程度に出演して頂くことで、少年議会をもっとたくさんの人に知って頂き、活動を知ってもらえる機会になればと思います。

ぜひ実現したく思っているので、ご検討の程よろしく申し上げます。

政策提言

少年議員 齋藤 翼

私は少年議員の齋藤翼です。私は政策としてミュージックフェスティバルの開催をしたいと考えています。

なぜこのような政策をしたいかと言うと、遊佐町民による遊佐町民のための盛り上がる場を作りたいからです。遊佐町には、このような場が少ないと感じています。そこでミュージックフェスティバルを開催してこのような場を作りたいと考えました。

酒田市ではミュージックフェスティバルのような大きなイベントがたくさんあります。遊佐町でもこのようなことをやったほうがいいと思います。そうすることで観光客もたくさん来てくれると思いますし、町全体を盛り上げることにも繋がってきます。さらに遊佐町には金管バンドや一人で音楽をやっているグループがたくさんあります。そのような人たちに出てもらえれば地域で盛り上がる場になると考えています。

またミュージックフェスティバルが成功したら、他にも別のイベントを考えたいです。政策実現するために一生懸命がんばりたいと思うのでよろしく願いいたします。

政策提言

少年議長 石垣 千里

私は第 17 期少年議長の酒田東高校 3 年生の石垣千里です。今年度の少年議会では政策の一つとして「少年議会便りの発行」をしたいと思います。

私は 1 回目の少年議会の時に、少年議会のことを紹介した広告やお便りなどを作り、町民の方にもっと遊佐町や少年議会のことを知ってほしいということを言いました。少年議員のみんなと話してみてもやはり、少年議会という名前だけを知っていて活動内容や活動の楽しさを知らない人はまだまだたくさんいるようです。「少年議会便り」ではそんな少年議会について知らない人のために少年議会の楽しさを伝え、少年議員になりたいと思う若者と遊佐町に誇りをもつ町民が増えるような政策になったらいいなと思っています。

また例年載せていただいている遊佐広報での紹介では伝えきれていない少年議会の活動の楽しさを「少年議会便り」で伝えていきたいと考えています。より多くの方に見ていただけるように遊佐広報だけでなく、遊佐町の学校や遊佐町在住の生徒にも配り、硬くない写真を使うなど工夫を凝らしていきたいと思います。この政策が遊佐町に良い影響を与えられるようにがんばります。

少年議員 鈴木 香乃子

私は少年議員の鈴木香乃子です。今年度の少年議会での政策は「意見交換会の実施」です。

私は酒田市に住みながら遊佐高校に通学しています。遊佐町に通い続け1年が経ちましたが、酒田市民としてこの町の課題だと感じたのは内向的な面です。と言っても鳥海山、飛島エリアの日本ジオパーク認定や、アマハゲのユネスコ無形文化遺産登録、更には遊佐高校での地域みらい留学への参画などのアピールはとても注目されていると思います。しかし、私はそれらの長所を発信する場が少ないように感じます。そこで遊佐町の議員の方々や、東北公益文化大学の方々との「意見交換会」を実施し、よりよい町にできるのではないかと考えました。

遊佐町の議員の方々とは、同じ遊佐町をよりよくしたいという思いを持つ共通点から、町に対する意見や情報の共有をして、新しい視点からの町おこしを目指します。

東北公益文化大学には、町おこしに関するゼミがあります。そのゼミと、遊佐町と酒田市での町おこしについてお互いのよいところを取り入れつつ、課題を洗い出し、少しでも遊佐町がよくなるような意見を出していきたいです。

この「意見交換会」を機に多面的な視点から遊佐町を見つめ直し、より魅力的な町を目標にして尽力したいと思います。

少年議員 池田 涼人

私は少年議員の池田涼人です。今年度の政策は「意見交換会の実施」です

なぜこの政策をしたいかと言うと、少年議員や酒田市などの他の市との情報を共有し合うことによって、新しい視点から遊佐町の町おこしを目指そうと思っているからです。

遊佐町と酒田市を比較すると、お互い違った特色があるのでそれをもっと活かすことができないのかと考えました。酒田市は住宅街や、たくさんの商業施設など建物の多い都市です。それに対して遊佐町は丸池様や牛渡川、一ノ滝、二の滝などで自然が多いです。そしてアマハゲも無形文化遺産に登録されました。遊佐町と酒田市タイプの違う町と市同士が情報共有をすることによって新しい町おこしができると思います。

私たちが想像する理想の遊佐町を創り上げることは難しいことだと思います。しかしそれに少しずつ近づけるために中身の濃い意見交換会にするのでご期待下さい。

しかし、意見交換会だけでは私たちが理想としている遊佐町にならないので、他の政策にも一生懸命取り組みたいと思うのでご協力よろしく申し上げます。

少年議会

政策 提言

2

【 第 17 期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと 】

令和 2 年 1 月 23 日 (木) 第 3 回少年議会

全 体 総 括

少年町長 齋藤 愛彩

私たち第 17 期少年議会の活動は、6 月 23 日の第 1 回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者(有権者)の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町の好きなところで、「自然が豊かなところ」と答えた人が全体の約 70%いました。他にも「人との繋がりが深い」、「落ち着いて住むことができる」という意見が多く見られ、遊佐町に対して良い印象を持っている若者がたくさんいることが分かりました。

第 17 期少年議会では、コンセプトを、「ここ恋、遊佐町～創ろう笑顔と交流の輪～」をコンセプトとして、活動していきました。

この目標の実現に向け活動し、様々な政策を実現しています。

町議員との意見交換会では、少年議員が町議員と協力して活動できそうなことなど、様々な意見が出たので来期ひとつでも実現できたらと思います。

そして、ゆぎミュージックフェスティバルでは約 150 人のお客さんが集まり盛り上がりを見せてくれました。

また、少年議会便りでは私たちの活動を学校や町民にアピールすることができたと思います。

その他にも町内イベントに参加し、遊佐町を盛り上げてきました。

地域の方々からご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実行に移しましたが、学校と少年議会活動との両立が難しく、全員がそろって活動する時間が少なかったなどの課題も残りました。活動を通して新たに出てきた課題については、可能な限り、次期少年議会から引き継いでほしいと思っています。

少年町長 齋藤 愛彩

私は、第17期少年町長の羽黒高校2年、齋藤愛彩です。これより今期の活動報告をさせていただきます。今期では大きく3つの政策を実施しました。

1つ目は、町議会議員の皆さん、東北公益文科大学の学生活動団体「Praxis」の皆さんとの意見交換会です。今までの少年議会では「中高生の視点」を活かして様々な政策を行ってきました。しかし、これからは自分たちの視点からだけでなく、多くの人と交流できる機会を活かし、より幅広い視野を持った中高生のまちづくりへの参加が求められると思います。

そのため、この意見交換会では、互いの活動を深く理解し合い、今度のさらなる活動内容を具体的に考えることで、今まで以上に私たちの視点が広がりました。それが一番の成果として挙げられます。

2つ目は、少年議会便りの発行です。これは有権者である中高生や、日頃支えてくださる町民の方々により私たちの活動を知ってもらうことが目的です。試行錯誤しながらも、ぱっと目を引くポップなデザインや少年議員全員の言葉を盛り込むなど工夫を凝らし、無事発行することができました。

3つ目は、ゆぎミュージックフェスティバルの開催です。3年ぶり7回目を迎えたこのイベントで私は改めて、立案、企画、運営の大変さを感じました。思うようにいかないことも多く、不安もありましたが、当日はたくさんの人の支えにより、大きなトラブルも無くスムーズに行うことができて本当によかったです。

私は今期の活動を振り返ってみると、どれも少年議会や個人個人の次に繋がる活動が出来たのではないかと感じています。それぞれが今期で培ったことを無駄にせず、しっかり来期に繋げて実行していくことと、個人の生活や進路においても活かしていけるようにしてほしいと思います。

少年議長 石垣 千里

私は、第17期少年議会少年議長の酒田東高等学校3年、石垣千里です。今年度の少年議会の活動の中で、私は2つのことにやりがいを感じました。

1つ目は、遊佐町議会との意見交換会です。例年、町内のイベントなどで議員の方と出会うことはあったのですが、簡単に話を終えてしまって、濃密に話すことはこの機会が初めてでした。少年議会の中では出なかった意見や思い浮かばないような斬新なアイデアがたくさん出て、交流がととても有意義な活動となりました。遊佐町議会と協力することで少年議会の活動の幅が広がると思います。

2つ目は、東北文化学園大学への視察研修です。少年議会とはまた違う視点で様々な話をすることができました。同世代なのにしっかりとした考えをもって立派だなと思いました。

私は、これまで4年間少年議会に所属してきましたが、第17期が一番仲が良くて楽しかったです。少年議会の活動は、学校生活や色々な所で役に立つので、後輩のみんなにはこれからもぜひ続けてほしいと思います。そしていろいろなことにチャレンジしてほしいと思

ます。少年議会があることでとても充実した楽しい4年間でした。今まで本当にありがとうございました。

議 会 報 告

少年副議長 池田 緩菜

私は少年議員の池田緩菜です今期の活動を振り返って、今期も楽しく有意義な活動になったと思います。今期は、ゆぎミュージックフェスティバルという大きな行事をしましたが、私にとっては、初めての事だったので不安も大きかったです。当日は司会ということもあり、とても緊張しましたが、無事に自分の役割を果たすことができました。少年議会のみんなと協力して、最高のミュージックフェスティバルにすることができました。このイベントでたくさんの方と交流でき、みなさんに楽しんでもらえたと同時に、少年議会をPRするいい機会にもなったと思います。

また町議会との意見交換会では、CM動画の制作や、本音議会への参加などたくさんの意見を頂きました。来期も少年議会に参加する予定なので、活かしていきたいと思います。公益文科大学の学生活動団体「Praxis」との意見交換会では、町民のみなさんと一緒になって出来るイベントや、その土地の素材を生かしたイベントをたくさんしていることを教えてもらいました。遊佐町もそういった自然を生かしたイベントをもっと増やせたらと思います。例えば、竹や木などを使った秘密基地づくりや流しそうめんなどです。今後の少年議会でこのような交流イベントができるように話し合いたいです。

今期は、たくさんの方にチャレンジできたと思います。私自身、高校生になって初めての少年議会でしたが、昨年より積極的に活動し、仲間と協力して乗り越えることができました。

来期も少年議会に立候補して、またいろいろな事にチャレンジしていきたいです。このメンバーでたくさん学び、たくさん思い出を作ることが出来て嬉しいです。1年間ありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 齋藤 翼

私は、今年度少年議会をやってみて、普段は行く機会のない大学に視察研修に行くことができました。大学の視察研修では、中学校では学ぶことのできないことや、町を活発にするためにできることは何かなどを聞くことができました。私は少年議会の活動を通して、感じたことは自分が好きなことをやれる場所を作ったり、小学生などに勉強を教えたりすることができる場所を作ったらよいのではないかと思います。遊佐町は、保育園や幼稚園の子どもが遊んだりできる居場所がありますが、小学生から高校生が集まって遊んだり、交流できる居場所がまだ少ないように感じます。もっと小学生から高校生までが交流できる居場所を増やしてもらえれば若者の交流も増えると考えました。

また、今年度の政策の1つであったミュージックフェスティバルも初めてでしたが、たくさんのお客さんが来場してくれたので機会があれば続けてみたいと思いました。

来年度の少年議会では、若者の居場所を増やすのと、遊佐町が活発になるために大きなイ

ベントをしてみたいです。イベントは、オリンピックの年でもあるので、みんなで出来るスポーツでのイベントをしたら盛り上がると思っています。

初めての少年議会でしたがとても楽しかったです。1年間ありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 池田 涼人

私は、少年議員の池田涼人です。今年度初めて少年議員として活動しました。慣れていない事ばかりで不安もありましたが、たくさんの方がサポートしてくれたのでとてもやりがいを感じて活動することができました。

今年度の活動として、ツーデーマーチでのボランティアや町議員との意見交換会などの政策を行いました。その中でも特に心に残っている活動は意見交換会です。遊佐町をもっとよりよくするためにはどうしたらいいのかを町議員と深く考えることができたからです。また、自分から進んで自分の意見を出せたので自主性も高めることができました。

さらに少年議会でしか出来ない貴重な体験をすることで、たくさんのを学び、人としても成長できたと思います。政策を実現させることは難しいと感じ挫折しそうな時もありましたが、みんなで助け合っ政策を実現できた時は、達成感で満たされました。

町のために出来ることを考え、それを実現させて町に貢献する。私は少年議会に入って本当によかったと思っています。中学3年生になっても参加したいです。短い間でしたが本当にありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 土門 結音

私は、少年議員として第1回少年議会で所信表明をしましたが、町長を初め執行部がいる議場で上手く言えるか心配で、緊張から身体も震えていました。しかし一度大きく深呼吸をすると少し緊張がほぐれたので、自分なりに思いを伝えることができたと思いました。

いろいろな活動の中で一番印象に残っていることは、町へ要望する第2回少年議会でした。私はその際、教材の無償化と制服のリサイクルについて要望しました。しかし私にはまだ町に要望したいことがありました。それは「街灯を増やしてほしい」という要望です。私が住んでいる下小松から下長橋までは街灯が1つしかなく、夜は本当に真っ暗で、自転車で帰るのも怖くて仕方ありません。そのため、街灯を増やしてもらえるように来年提案してみたいと思います。このやり残した課題を解決できるように、来年度もまた少年議員にチャレンジして、少しでもみんなの声を遊佐町に届けられるように頑張りたいと思います。

議 会 報 告

少年議員 佐藤 壘

少年議員の佐藤壘です。今年度は、少年議員として3年目の活動となりました。昨年度までの経験を生かし、多くの意見を出し、たくさんの企画、イベントへ参加しました。

第2回少年議会では、小学校への英語活動支援員制度の導入を提案しました。残念ながら

実現はしませんでした。今後の活動で、遊佐町の子ども達や学生の英語力の上がるような政策や提案をしていきたいと思ひます。

また、少年議会在が発足して初めて、遊佐町議会议員のみなさんと意見交換会を行いました。さすが私達では思ひつかないような意見を聞くことができました。視察研修では、東北文化学園大学を訪問し、模擬ゼミナールと意見交換会を行いました。これらの意見交換会で得たものを、今後活かしていきたいと思ひます。

さらに、第14期に行つたミュージックフェスティバルを3年ぶりに開催しました。ポスターやチラシなどを使い宣伝をし、多くの人に来てもらうことができました。お客さんからの反応も好評でしたが、高齢者の方には音が大き過ぎて会場に入りにくいなどの意見も聞こえました。来期以降の少年議会在で再びミュージックフェスティバルを行う機会がありましたら、様々な人に配慮できる企画にしたいと思ひます。

来年度は意見交換会などで得た意見を活かし、遊佐町外から多くの人に来てもらえるような政策もしていきたいと思ひます。

今年度も充実した活動が出来ました。ありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 後藤 乃愛

今年の6月23日に第1回少年議会在が行われ、今日で約7ヶ月が経ちます。私はこの7ヶ月の活動の中で様々な事を学ぶことができました。その中でも印象に残っているのは、町議会议員との意見交換会です。遊佐町をよくしていきたいと同じ目線の方々と意見交換をすることは、とても内容が濃く充実した時間でした。このような機会をもっと増やすことができれば良いと思ひました。

そしてこの少年議会在の活動を通して改めて気づいた事は、やはり遊佐町のホームページについてです。私は第2回の少年議会在で町への要望としてこのホームページの見直しについて提案しました。しかし、管理などの問題から見直しは出来ませんでした。いつか町全体の観光の申込みが出来るようなホームページになればと思ひます。

この7か月間の活動はとても充実した活動でしたが、まだまだ少年議会在として出来る事は、たくさんあると思ひます。来期は、今期を超えるよりよい活動ができればと思ひています。1年間ありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 鈴木 香乃子

第17期少年議会议員鈴木香乃子です。私は遊佐町のことをもっと知りたいと思ひ少年議会议員に立候補しました。

自分の中で考えていた私の活動のテーマは「交流」です。実際は予想していたより積極的でしたが、私は遊佐町の内向的な面が気になっていました。そのため意見交換会は多くの人と交流し、お互いに情報交換をすることの出来る、とても意味のあるものだったと思ひます。

町議会在との意見交換会では、遊佐町や少年議会在の活動を広げることが目標に行う本音議会在の開催や、少年議会在の人気を増やすなどの斬新な意見が出ました。

その一方で、東北公益文科大学の学生活動団体「Praxis」との意見交換会では、学生活動団体として活動する「Praxis」と議会として活動する「少年議会」との違いに向き合い、お互い長所を活かして活動することの大切さに気付かされました。

また、神鹿角切祭への参加や、ゆぎミュージックフェスティバルの開催は少年議会でない経験することができない貴重な体験だったと感じます。しかし心残りは、ミュージックフェスティバルで中高生があまり集まらなかったことです。多くのゲストを招き、ポスターやチラシで宣伝したにも関わらず、来場者数はあまり上がりませんでした。

そのことから来期の少年議会で行いたいことは「本音議会の開催」と「学生が集まる場所作り」です。本音議会を開催することで町議会と協力して、より良い遊佐町を目指します。またミュージックフェスティバルや第16期少年議会の政策の1つだったスタディスペースなどの活動を活かして、学生をターゲットとした新しいイベントを考えたいです。

今期は初めての立候補で手探りでの活動でした。来期はどう足掻いても最後のチャンスになるのでこれまでの経験を前面に活かして、引き続き「交流」をテーマに参加したいと思っています。改めて少年議員として活動できたことに感謝します。1年弱という短い期間でしたが、ありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 高橋 菜穂

私は、少年議員の酒田南高校3年、高橋菜穂です。今期で3期目を迎えました。

私は、第2回少年議会の際に「ゆぎミュージックフェスティバルの実施」を政策提言として挙げさせて頂きました。第16期からやりたいと思っていた政策だったので、実施することが決まってからは、楽しみな気持ちでいっぱいでした。

しかし、実際にやると決まっても何をどうすれば良いのか分からず、手探りでした。ポスターをみんなで制作して、貼って頂けるお店を探すなど思っていた以上にやらなければいけない事はたくさんありました。しかし実際にお願いしに行く中で快くポスターを掲示してくれるお店や学校がたくさんあり、本当にありがたかったです。

ミュージックフェスティバル当日は、思ったようにお客さんを集められず苦労しましたが、ゲストの方を始めとする出演者の方々が楽しそうに演奏する姿を見て開催できて良かったと心から思うことができました。

3年間少年議員として活動させて頂いた中で、たくさんの人と関わることができ、とても充実した時間を過ごさせてもらいました。就職先でもこの経験を活かして頑張ります。3年間本当にありがとうございました。

少年議会

遊佐町少年町長・少年議員公選事業 取り組みと成果

山形県遊佐町教育委員会 社会教育係

少年議会

youthgikai@town.yuza.lg.jp

少年議会

湧水の里・遊佐町

山形県と秋田県の県境、庄内砂丘の北端に位置

- 人口：13,655人（2019年12月末現在） 面積：208.39 K㎡
- 自然：五大自然（山 川 海 平野 砂丘）
鳥海山（2,236m）・月光川（牛渡川・丸池様）
- 産業：米、砂丘メロン、パプリカ、岩ガキ、日本酒





少年議会

きっかけ - 事業以前の遊佐町

少年議会の始まる前の遊佐町は…

- 人口減少、少子高齢化、職住分離、生活形態の多様化
- 「地域づくり」「まちづくり」の重要性が高まる
- 時代を牽引する**若者の減少**


↓

『地域の大人』は
何をすれば良いのか…？

?

↓

一方、『若者』は
どうしたら良いのか…？



- **若者自身が地域社会の一員であることを自覚**
- 地域社会での**居場所（活躍の場）**を明らかにする

少年議会

きっかけ - 少年議会の誕生

「町」に求められていること

- 厳しい状況を乗り越えて地域の中心となる**若者の育成**
- 若者の**活躍の場**を創るための**環境づくり**
- 若者の**力・意見**を取り入れた**まちづくり**を推進

↓

『自分たち』の力で、『自分たち』が本当に求める
遊佐のまちをつくらう!!

2003年 - 少年町長・少年議員公選事業誕生

少年議会

事業のねらい

- ① 若者たちが、**自らの代表**を『**直接**』選び、政策を実現していくことで、**学校外**で民主主義を**実際に**体験・学習する。
また、これを通して社会の構成システムを学ぶ。
- ② 中高生等の未来を担う若者の視点からの提言や意見を、町が積極的に採り上げることを通じて、**若者の町政参加を促す**。
- ③ この事業に関わるすべての関係者が、**若者の意見に学び**、併せて若者たちが、町のシステムや民主主義を**相互に学ぶ場**としたい（相互教育）。


少年議会

少年議会の特徴

- ① **自ら立候補する**
 - 定員：少年町長（1名） 少年議員（10名）
 - 選挙権・被選挙権：町内在住・在学の中学生、高校生
 - 令和元年度 有権者 695名
- ② **中高生（有権者）が全員で投票する**
- ③ **自らの政策を掲げる**
- ④ **独自の政策予算をもつ**
令和元年度：45万円
- ⑤ **政策提言を町の政策に反映させる**
所轄課で予算化



1年の流れ



全体スケジュール


5月上旬	各高校&中学校生徒への説明会	
5月下旬	立候補受付期間（約1週間）	
6月上旬	投票日（各学校にて）	町長以下、全課長が出席し、答弁・激励を行う
6月中旬	開票・当選証書交付式	
～7月上旬	第1回 少年議会 （所信表明）	
7月～8月	政策立案期間	
8月下旬	第2回 少年議会 （一般質問・政策提言）	
8月～12月	政策実施期間	
12月下旬	第3回 少年議会 （議会報告）	

立候補者募集

少年議会


少年議会プロジェクト会議

- 選挙管理委員会、議会事務局、企画課企画係、教育委員会から組織
- 学校を訪問して立候補者募集



選挙(広報)公報の作成

- 立候補者の顔写真と立候補の抱負が記載
- 選挙になった場合、有権者はこれらを参考に投票




投票（アンケート調査）

少年議会


定数を超えた時は、投票に

- 学校に向いて、その場で投票
- 投票率：**86.86%**（第15期少年議会）



アンケート調査

- 有権者の意見を政策に反映
- 内容は遊佐町が好きか、どんな町になってほしいか少年議会と一緒にしたい事など



開票・当選証書付与式

少年議会

開票

- 前年度議員・プロジェクト委員で開票
- 選挙長・選挙立会人も前年度少年議員が務める



当選証書付与式・第1回少年議会

- 当選証書の付与 → 少年町長、少年議員委嘱状の交付 → 少年副町長など
- 第1回少年議会で**所信表明**



政策立案

少年議会

アンケート集計・分析、政策立案

- 有権者が少年議会・町に何を求めているか
- 少年議会として自分が何をしたいのか
- 回収率：**82.13%**（第16期少年議会）



第11期少年議会 施政方針

少年議会

平成25年度第11期少年議会 施政方針
文化・人・交流 出会いを大切にする『まちづくり』

政策提言

- ゆげミュージックフェスティバルの開催
- 被災地ボランティア、遊佐高校との連携チャリティイベント
- 世代間の交流（老人ホームへの訪問）
- 特産品の開発、販売 & レシピ化、発信

一般質問（町への要望）

- 通学路への街灯（防犯灯）設置
- 災害に対する備え（避難路、看板、避難所）

遊佐町イメージキャラクター **「米〜ちゃん」** 少年議会

町民が一つにまとまるよう遊佐町のシンボルが欲しい (有権者の声)

- 第2期少年議会が全町民対象に募集し、選考・決定
- 2004年に誕生！ **今年で15周年のキャラクター！！**



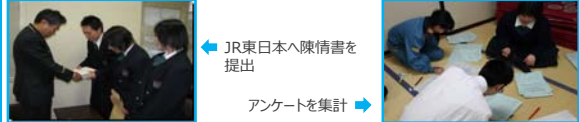
米〜ちゃん&ライちゃんの着ぐるみ ↑
2009年には、ファミリーが登場

要望書・陳情書の提出 少年議会

帰宅時間帯の電車増便の要望 (第5、16期) → JR東日本へ

町内の街灯の設置の要望 (第11期) → 町へ

- 若者の要望を町に届けるため、現地調査や署名活動
- 要望書・陳情書を作成して町・関係機関に提出
- 電車の時間変更や街灯・防雪柵の設置など一部実現




← JR東日本へ陳情書を提出
アンケートを集計 →

特産品開発 少年議会


芋煮コロッケ (第9期～)

- 山形県の郷土料理「芋煮」を手軽に食べられるように
- 味噌味豚内の庄内風芋煮を再現
- 第11期でレシピを改良し、リーフレット作成



もちっと！米〜カレー (第11期～)


- 遊佐ブランド推進協議会と連携して開発
- 新特産品「**鳥海山の恵みをいただくカレー**」を食べやすく
- 形や素材・トッピングで遊佐町の五大自然を表現



被災地支援・ボランティア 少年議会


東日本大震災被災地支援活動・募金 (第9期)

- 高校と連携して、現地でボランティアを実施
- 町内イベントで募金活動 (第9期～)



クリスマス交流会in陸前高田 (第11期)

- 被災地でのソーランチャリティがしたい & 心の交流を行いたい
- 少年議会 & 遊佐高校の約30名が参加
- 芋煮とソーラン・ハンドベル教室で交流
- 1週間前から練習を重ねて臨んだ
- 準備～当日司会まで少年議会で企画



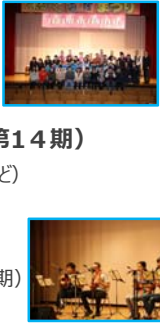
ミュージックフェスティバル 少年議会

- 若者の集まるイベントを行いたい！
- 町に元気を呼び込みたい！

↓ 毎年音楽イベントを開催

第6回ユザミュージックフェスティバル (第14期)

- 出場団体・個人：8組 (歌・ダンス・バンドなど)
- **スペシャルゲスト「朝倉さや」** (第12期)
- ポスター・看板・プログラムなど全て制作
- イベント終了後には、特産品を販売 (第12期)
- 総勢**約200人の若者**が集まり、大成功！



パブリカレシピ集の作成 少年議会


- 遊佐町をもっとPRしてほしい！

検討し…

↓ 遊佐町の特産品を利用しよう！

遊佐町の特産品を活用したPR (第13期)

- 遊佐町の特産品であるパブリカを活用
- 町内の学校・公共施設等に設置、HPの活用
- 完成した冊子は町内のみならず、町外イベントなどでも活躍中!! (ホームページにも掲載)




町内イベントを集めた冊子の作 少年議会

- 「遊佐町に住んでいるが地域でどんなイベントやお祭りがあるか良く分からない」、「遊佐町をPRしてほしい！」

↓

「遊佐町大図鑑 ～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～」(第14期)

- 米〜ちゃんの形をした冊子（町内のイベント・お祭りなどを調べ、月ごとに掲載）
- 自分たち自身でイベントやお祭りを調べていくうちに改めて地域を知り、地域の良さを再認識



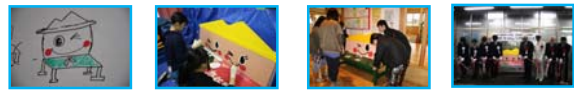
手づくりベンチの製作・設置 少年議会

- 「遊佐駅の待合室が狭く、下校時は電車を待つ高校生でいっぱいになり、他の利用者に迷惑をかけている」、「遊佐町と少年議会をPRするデザインにしたい！」

↓

米〜ちゃんベンチの製作・設置（第15期）

- デザイン案 ～ 塗装作業 ～ テープカット式典
- 町内4ヶ所にそれぞれ違うデザインのベンチを設置




スタディスペースの開催 少年議会

- 遊佐町には若者の居場所が少ない。学校終わりの、土日に集まれるような場所が欲しい！

↓

スタディスペースの開催（第16期）

- テスト期間に生涯学習センターを自習室として開放
- 図書館に学び合いスペースができるきっかけに



事業の効果 少年議会

【少年町長・少年議員】

- 遊佐町に**関心**を持つようになった
- 自信と責任**が生まれた
- 地域における**リーダー**が育ち始めている

【地域住民】

- 挨拶の仕方・人前での発言が「頼もしくなった」「上手になった」との声
- 団体から少年議会に**、意見・アイデアを求めるケースも

【行政】

- 若者の提言を、町議会と同等の**重み**を持って受け止め、反映

今後の課題 少年議会

本事業についての更なる周知

- 有権者や地域の大人からより一層少年議会について知ってもらい、**活動に参加・協働**してもらいながら事業を進める必要あり。

立候補者の確保

- 一昨年度は少年町長に2名の立候補があったが、近年、新しい立候補者が少なく選挙にならない傾向にある。多くの立候補があるよう更に、有権者の**中学生・高校生に興味を持ってもらえる**よう活動内容のPRと、保護者、関係機関への協力の呼びかけを行う。

少年町長が次に伝えたいこと（第13期）

- 「自分は少年町長として完璧ではなかった。しかし、少年議員の支えや周囲の助けがあって活動することができている。助け合うことで何とか一年を締めくくれた。」（第3回少年議会より）
経験（努力）することで学ぶことのできる場であることを伝えたい。

少年議会

ご清聴ありがとうございました
youthgikai@town.yuza.lg.jp

町議員との意見交換会の様子



東北公益文科大学との意見交換会の様子





YUZA MUSIC FESTIVAL

Vol.7

11月3日 2019 開場 11:00
Sun 開演 11:30

遊佐町生涯学習センターホール **入場無料**



act.

Guest : DOLIPULE(酒田)

鳥海太鼓 Afternoon

酒田南高校軽音楽同好会

主催：遊佐町少年議会

お問い合わせ：遊佐町生涯学習センター 0234-72-2236



Guest :

DOLIVULE

山形県酒田市で活動中の4人組パンクロックバンド。
1度聞くと耳に残るようなキャッチーなメロディーが特徴。
これまでに戦友Dragersとのスプリットアルバム「合縁奇縁」、単独作品となる「w.a.r.k」と「THE TRUTH LIES WITHN YOU」をリリース。

【鳥海太鼓】

遊佐町の様々なイベントなどで活躍中の鳥海太鼓から今回はユニットを組んでの参加です。力強く、気持ち盛り上がるような音色で今イベントのOPを飾ります。

【Afternoon】

Gt.Vo.愛彩とVo.香乃子の女子高生 弾き語りユニットです。
Afternoonとしては初めてのステージですが持ち前の元気とノリの良さで思いっきり楽しみます！

【酒田南高校軽音楽同好会】

酒田南高校軽音楽同好会は飽海地区でも唯一の部活です。
普段は学校のオープンキャンパスや、学校祭、各種イベントなどで演奏しています。
精一杯演奏します！

少年議会

題字: 石垣千里

令和元年9月15日号

活動の足跡



町民盆踊り大会

第1回少年議会



視察研修



第17期少年議会始動!

6月23日(日)に第1回少年議会が行われました。今期は中学1年生～高校3年生まで、少年町長1名、少年議員9名の計10名での活動になります。

8月28日(水)に行われました第2回少年議会では少年町長・議員のそれぞれが町への要望と政策提言をしました。今期の政策は

- ①ゆぎミュージックフェスティバルの開催
- ②少年議会便りの発行
- ③意見交換会の実施

に決定しました。

政策実現のために一生懸命頑張りたいと思います。(愛彩・乃愛)

ミュージックフェスティバル出演者募集!

☆少年議会の政策としてミュージックフェスティバルを開催します☆

日時♪11月3日(日)

場所♪遊佐町生涯学習センター ホール

募集条件♪中学生～30歳以下の方

お問い合わせ♪遊佐町生涯学習センター内ミュージックフェスティバル係 ※9月30日(月)

☎0234-72-2236

合唱、バンドなど何でもOKです!(菜穂)

第50回町民盆踊り大会に参加しました!

8月14日(水)に第50回町民盆踊り大会に参加しました。少年議会活動をPRしてきました。

・少年議会のみんなと交流を深め、参加することによってPRできてよかった。(緩菜)

・少年議員のみんなと楽しく踊れたのでよかったです。(涼人)

・初めて参加したけど楽しくできた。(結音)

視察研修に行ってきました!

9月1日(日)に視察研修として東北文化学園大学に行ってきました。総合政策学科の模擬ゼミナールや教授・学生との意見交換会を行いました。

・難しいお話が多かったけど、面白かった。(翼)

・レベルの高いお話をお聞きすることができてよかったです。(壘)

・今回話し合ったことを遊佐の町づくりに活かしたいと思います。(香乃子)

少年議会って?

若者たちが、自らの代表を直接選び、町政に要望を提案したり、政策を実現することでよりよい遊佐町を目指そうというものです!

令和元年度で第17期目を迎えました!

質問などありましたら下記のメールアドレスまでお願いします!

MAIL: youthgikai@town.yuza.lg.jp

お問い合わせ 電話:72-2236 FAX:71-1222

少年議会だより

令和元年11月15日号

○鳥海山鹿角角切祭

活動の足跡

○ツーデーマーチ



○遊佐ミュージック
フェスティバル



○意見交換会



遊佐ミュージックフェスティバルを開催しました！

11月3日(日)に遊佐町生涯学習センターでミュージックフェスティバルを開催しました。鳥海太鼓やafternoonによる弾き語り、酒田南高校のバンド、そして今回のゲストである4人組パンクロックバンドDOLIPULEのみなさんが登場しました！出演者の方々や来場者の方々のご協力により、とても盛り上がったLIVEになりました！ありがとうございました！



前日からプログラムの印刷や控え室の掃除をしたりと大変でした。結果として音楽を好きな方が来場し、楽しんでいただけて良かったです！(菜穂)

ツデーマーチのボランティアに参加しました！

9月7日(土)、8日(日)に開催された奥の細道鳥海ツデーマーチのボランティアに参加しました！野点でお茶を提供したり、様々活動に積極的に参加することでイベントを盛り上げることが出来ました！

県外から来ていただいた方々に対して、優しく接することが出来たと思います(結音)

鳥海山神鹿角切祭に参加しました！

10月14日(月)に鳥海山神鹿角切祭に参加しました！抽選会の司会をしたり、実際に鹿の角を切ったりと大変なことが多かったですが、今年も頑張りました。午後からは日向里カフェにもお邪魔してきました！落ち着いた空間の中で昼食を食べながら視察をさせて頂きました

ここでしかできない貴重な経験だった！来年もまた挑戦したいです！(香乃子)

遊佐町議会、東北公益文科大学との意見交換会を行いました！

10月1日(火)に遊佐町議会と、10月20日(日)に東北公益文科大学との意見交換会を行いました！お互い意見を出し合うことで新しい発想が生まれ、たくさんの学びがありました！意見交換会で学んだことをこれからの活動に活かして、さらに頑張っていきたいと思います！

～意見交換会で生まれた数多くのアイデア～

- ・少年議会と町会議が一緒になってできることはあるか
 - ゴミ拾いなどのボランティアを行う
 - PR動画、CM制作
 - 本音を語る本音議会に参加する
- ・少年議会を知ってもらうためにはどうしたらいいか
 - 町議会の広報に少年議会のページを作ってもらう
 - 少年議会の定員を増やし、任期を2年にする。

少ない時間のなかでも濃い話し合いができ、とても充実した意見交換会だった。(乃愛)

【お問い合わせ】 電話：72-2236 Fax：71-1222
MAIL：youthgikai@town.yuza.lg.jp

少年議会だより

令和2年1月15日号

これまでの活動

今年もたくさんの活動を
みんなで頑張りました!



遊佐町議会、東北公益文
科大学との意見交換会
では、お互い気づかないよ
うな意見がたくさん飛び
交いました!



ミュージックフェスティバル大成功!

ボランティアにも参加!



活動を振り返って

石垣千里



- ① 仲…今までで17期が1番楽しかったから
- ② いろいろなことに役立つので楽しんで活動して下さい!
- ③ 学校生活と少年議会を両立させるコツ

♡ 菜穂さんへ

高橋菜穂



- ① 緑…たくさんの人に協力してもらい、ミュージックフェスティバルを開催でき、見えない繋がりを感じることができたから。
- ② 目の前のことをひとつひとつ片付けること 提出物を期限までに出すなど…
- ③ 少年町長として少年議会をまとめる上で大変だったこと

愛彩さんへ♡

齋藤愛彩



- ① 挑…フレッシュなメンバーで新しいことにもチャレンジできたから。
- ② 十人十色のメンバーがわいわい始めると盛り上がりすぎて歯止めが聞かなくなること笑
- ③ 高校生の少年議員となって変わったこと

♡♡ 緩菜さんへ

池田緩菜



- ① 笑…たくさん笑ったから
- ② 末っ子ポジションから卒業したこと!!
- ③ 少年議会で1番楽しかったこと

♡ 翼さんへ

齋藤翼



- ① 友…友達がたくさんできたから
- ② 盆踊りが1番楽しかった
- ③ 活動の中で1番むずかしかったこと

涼人さんへ♡

池田涼人



- ① 試…自分を試したかったから
- ② 意見交換会で自分の意見を伝えることが難しかった
- ③ 仙台の視察研修で思ったこと

♡ 結音さんへ

土門結音



- ① 米…米〜ちゃんと友達になれたから
- ② 内容は難しかったが、高校生になってからまた聞きたいと思った
- ③ 少年議会を続けようと思った理由

壘さんへ♡

佐藤壘



- ① 虹…多種多様な思考をもって活動できたから
- ② 昨年、楽しく活動できたから
- ③ 少年議会の1番の思い出

♡ 乃愛さんへ

後藤乃愛



- ① 挑…たくさんの方に挑戦し、自分の為になることを経験できたから
- ② 第1回少年議会!初めてでドキドキしたけど、たくさん友達ができたから!
- ③ 少年議会を通して成長したところ

香乃子さんへ♡

鈴木香乃子



- ① 全…1年間全力で活動できたから!!
- ② 人前でも積極的に意見を言えるようになったこと
- ③ 少年議会の後輩に一言

千里さんへ♡

第3回少年議会のご案内

日時…令和2年1月23日(木)
18時30分~20時00分

場所…遊佐町役場 議事所
少年議員たちが1年間の活動の議会報告と新たに見つけた課題を発表します。

少年議会に興味のある方はぜひお越し下さい!

質問の内容

- ① 一年間を漢字一文字で表すと
- ② ③の答え
- ③ メンバーからメンバーへ聞きたいこと(それぞれ右下に書かれた人への質問)



【お問い合わせ】 電話…72-2236 FAX…71-1222
MAIL…youthgikai@town.yuza.lg.jp

その他の活動

全員協議会の様子



参院選一斉啓発の様子



町民盆踊り大会の様子



ツデーマーチの様子



視察研修の様子



神鹿角切祭の様子



少年議会在制作したオリジナルTシャツ
イベント等で着用され少年議会在PRしました。





今年も少年議会の取り組みに期待が持たれます！

6月23日(日)、役場議事所で第17期少年町長・少年議員の当選証書付与式と、第1回少年議会が開催されました。少年町長には齋藤愛彩さん(羽黒高校2年)が就任。少年議員には齋藤翼さん(遊佐中学校1年)、池田涼人さん(同2年)、土門結音さん(同2年)、佐藤塁さん(同3年)、池田緩菜さん(酒田西高校1年)、後藤乃愛さん(遊佐高校2年)、鈴木香乃子さん(同2年)、石垣千里さん(酒田東高校3年)、高橋穂穂さん(酒田南高校3年)の9名が就任しました。

第17期遊佐町少年議会スタート！

第17期

遊佐町少年議会 活動報告

今年度で17期目を迎える遊佐町少年議会は、少年町長（1名）・少年議員（9名）の計10名で活動してきました。当選した昨年6月から今年の1月まで、学業・受験・部活動との両立を図りながら、遊佐町の事を考え一生懸命活動してくれました。今年度行った活動を締めくくり、主な活動を紹介します。

意見交換会の実施

少年議会が発足して以来、初めての政策となった意見交換会の実施。これは少年議員の「遊佐町を盛り上げていくために同じ目的を持った人たちと意見交換をしてみたい」という一言から実現した政策です。当日は少年議員9名と全町議会議員12名が参加し、3班に分かれてグループワークを行いました。少年議員と町議会議員とも、お互い気づかないような意見が飛び交った意見交換会となり、少年議員たちにとっても貴重な経験になりました。

町議会議員との意見交換会から3週間後には、東北公益文科大学の学生活動団体「Praxis」と「無印良品」との意見交換会も行いました。「Praxis」は酒田市八幡の日向地区を本拠地とする団体です。この意見交換会を実施する前には「Praxis」と「無印良品」が開店に携わった日向里カフェの視察も行い、両者の活動に対する理解もしっかりと深めました。迎えた意見交換会当日は、2つに分かれてグループワークを行いました。地元を盛り上げるために活動するという共通点もあり、お互い時間を忘れての意見交換会になりました。



町議会議員の皆さんと



町議会議員との意見交換会の様子



Praxisと無印良品の皆さんと

ゆざミュージックフェスティバルの開催

11月3日(日)生涯学習センターホールにて、実に3年ぶりに第7回ゆざミュージックフェスティバルを開催しました。「遊佐町民による遊佐町民のための盛り上がる場を作りたい」という声から開催が決まり、前日のチラシ配りなどの準備から当日の運営まで少年議員が行いました。当日は酒田を中心に活躍するパンクロックバンド「DOLIPULE」を迎え、約150名の来場者と大いに盛り上がりを見せました。



前日のチラシ配りの様子



出演者全員と



開催のチラシ

少年議会便りの発行

「少年議会の取り組みをもっと知ってもらいたい」という少年議員の声から少年議会便りの発行が決定しました。第4期少年議会以来の政策となります。

有権者である中高生や、日頃支えてくださる町民の方々が気軽に手に取れるようなデザインをみんなで話し合いました。思うように話し合いが進まないこともありましたが、議論を重ねていくうちに、面白いアイデアがたくさん出てきました。年に3回の発行でしたが、それぞれ違う特色があるのでぜひ皆さん手に取ってご覧になってみてください。



デザインを話し合う様子



少年議会便り (11/15号)



少年議会便り (1/15号)

他にもさまざまな活動やイベントに参加や協力を行っています

- ・ 参議院議員選挙の一斉啓発運動
- ・ 遊佐町合併65周年記念式典
- ・ 町民盆踊り大会
- ・ 東北文化学園大学「総合政策学科」への視察研修
- ・ 奥の細道鳥海ツデーマーチ
- ・ 鳥海山神鹿角切祭
- ・ 子育てフォーラム
- ・ 高校公共、新公共の教科書への事例提供



東北文化学園大学への視察研修



参院選一斉啓発運動



神鹿角切祭の角切り

← 次ページでは、活動を終えた少年町長・少年議員の声をお届けします



少年町長

齋藤 愛彩
(羽黒高校2年)

今期は大きく3つの政策を実施しました。

1つ目は、町議会議員の皆さんとの意見交換会です。お互いの活動を深く理解して、私たちの視点も広がりました。

2つ目は、少年議会便りの発行です。ぱっと目を引くポップなデザインや少年議員全員の言葉を盛り込むなどの工夫を凝らすことができました。

3つ目は、ゆげミュージックフェスティバルの開催です。不安もある中で、当日はたくさんの人の支えにより、スムーズに行うことができました。

今期の活動を振り返ると、少年議会や個人個人が次に繋がる活動ができたのではないかと感じています。

今期の活動を 終えて

1月23日(木)に第3回少年議会を開催し、
今年度の活動が終了しました。

第3回少年議会で発表した
活動報告の作文を紹介します。(一部抜粋)



少年副議長

池田 緩菜
(酒田西高校1年)

今期も楽しく有意義な活動になったと思います。

ゆげミュージックフェスティバルでは、当日司会ということで緊張していました。しかしみんなとの協力で無事に役割を果たすことができました。

町議会議員との意見交換会では、たくさんの意見をいただきました。東北公益文科大学との意見交換会でも、その土地の素材を活かしたイベントをもっと増やすなどの意見をいただきました。

来期もたくさんのことにチャレンジしていきたいです。1年間ありがとうございました。



少年議長

石垣 千里
(酒田東高校3年)

今年度の少年議会で、私は2つのやりがいを感じました。

1つ目は、町議会議員との意見交換会です。少年議会では出なかった斬新なアイデアがたくさん出て、とても有意義な活動でした。

2つ目は、東北文化学園大学への視察研修です。同世代なのにしっかりとした考えをもって立派だなと思いました。

これまで4年間少年議会に所属してきましたが、後輩のみんなにはさまざまなことにチャレンジしてほしいと思います。今まで本当にありがとうございました。



少年議員

池田 涼人
(遊佐中学校2年)

今年度初めて少年議員として活動しました。不安もありましたが、たくさんの人がサポートしてくれて、やりがいを感じて活動することができました。

今年度の活動で特に心に残っている活動は、町議会議員との意見交換会です。町をよりよくするためにはどうしたらいいのか深く考えることができたからです。また、自分から進んで自分の意見を出せたので自主性も高めることができました。

町のためにできることを考え、それを実現させて町に貢献する。私は少年議会に入って本当によかったと思っています。短い間でしたが本当にありがとうございました。



少年議員

齋藤 翼
(遊佐中学校1年)

少年議会をやってみて、普段は行く機会のない大学に視察研修に行くことができました。中学校では学べない、町を活性化させるためにできることなどを学ぶことができました。

今年度の政策の1つであった、ゆげミュージックフェスティバルも初めてでしたが、たくさんのお客さんが来場してくれました。

初めての少年議会でしたがとても楽しかったです。1年間ありがとうございました。



少年議員

佐藤 壘
(遊佐中学校3年)

今年度は、少年議員として3年目の活動となりました。昨年度までの経験を活かして、たくさんのイベントに参加することができました。

少年議会が発足して、初めて町議会議員の皆さんと意見交換会を行いました。さすが私たちでは思いつかないような意見を聞くことができました。

第14期で行ったミュージックフェスティバルを3年ぶりに開催しました。ポスターやチラシなどを使い宣伝をし、多くの人に来てもらうことができました。

来年度は意見交換会などで得た意見を活かし、町外から多くの人に来てもらえるような政策もしていきたいです。



少年議員

土門 結音
(遊佐中学校2年)

第1回少年議会で所信表明をしましたが、町長はじめ執行部がいる議場で上手く言えるか心配で、緊張から身体も震えていました。しかし一度大きく深呼吸をすると少し緊張がほぐれたので、自分なりに思いを伝えることができました。

一番印象に残っている活動は、第2回少年議会です。私には今年度要望したこと以外に「街灯を増やしてほしい」という要望がありました。来年度の第2回少年議会で提案してみたいと思いました。

来年度また少年議会にチャレンジして、少しでもみんなの声を町に届けられるように頑張りたいと思います。



少年議員

鈴木 香乃子
(遊佐高校2年)

自分の中で少年議会の活動のテーマを「交流」としていました。神鹿角切祭への参加や、ゆげミュージックフェスティバルの開催は少年議会でない経験することのできない貴重な体験だったと感じます。その中でもたくさんの人との交流があり、とても楽しかったです。

来期の少年議会でやりたいことは「本音議会の開催」と「学生が集まる場所づくり」です。

今期は初めての少年議会で手探りでの活動でした。来期で最後のチャンスになるので、これまでの経験を前面に活かして、引き続き「交流」をテーマに参加したいと思います。



少年議員

後藤 乃愛
(遊佐高校2年)

第1回少年議会が行われ、今日で約7ヶ月が経ちます。その中の活動でさまざまなことを学びました。

印象に残っている活動は、町議会議員との意見交換会です。町をよくしていきたいと同じ目線の方々と意見交換をすることは、充実した時間でした。このような機会をもっと増やしていきたいです。

そしてこの少年議会を通して改めて気づいたのは、町のHPについてです。第2回少年議会でも要望として提案しましたが、いつか町全体の観光の申し込みができるようなHPになればと思います。

来期は、今期を超える、よりよい活動ができればと思っています。1年間ありがとうございました。



今期1年間、少年議会の活動へのご支援・ご協力ありがとうございました



少年議員

高橋 菜穂
(酒田南高校3年)

私は、第16期からやりたいと思っていた「ゆげミュージックフェスティバル」を実施することが決まっただけからは、楽しみな気持ちでいっぱいでした。

しかし、実際にやると決まっても何をどうすればいいかわからず、手探りでした。そんな中でも、快くポスターを掲示してくれるお店や学校がたくさんあり、本当にありがたかったです。

当日は、ゲストをはじめとした出演者の方々が楽しそうに演奏する姿を見て、開催できてよかったと心から思えました。

3年間少年議会として活動させていただいた中で得た経験を、就職先でも活かしていきたいです。

令和元年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業
プロジェクト委員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	議会事務局	議事係長	東海林 エリ
2	総務課（選管）	総務係主事	瀧口 めぐみ
3	企画課	定住促進係主事	友野 友
4	〃	企画係主事補	菅原 梓
5	教育課	課長	高橋 善之
6	〃	学校指導係長兼指導主事	佐藤 健太郎
7	〃	総務学事係主任	高橋 克幸
8	〃	文化係主事	渋谷 咲智
9	〃	課長補佐兼社会教育係長	後藤 夕貴（事務局）
10	〃	社会教育係主査	斎藤 浩一（事務局）
11	〃	社会教育係主事	菅原 翼（事務局）
12	〃	社会教育係主事	菅原 優輔（事務局）
13	〃	社会教育アドバイザー	歌川 裕（事務局）
14	〃	社会教育アドバイザー	菅原 充（事務局）

- ◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。
 - ◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。
- ※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課



明日の遊佐町に
ぼくたち、わたしたちは
提案します。



遊佐町のイメージキャラクター
「米～ちゃん (べえ～ちゃん)」

第2期少年議会で募集されて生まれました。
今では、遊佐町を代表するキャラクターと
なっています。